



(PEG) 経皮内視鏡的胃瘻造設術を受けられる方へ

氏名：@PATIENTNAME 様

	1日目 手術前日	2日目 (手術当日)		3日目 術後1日目	4~5日目 術後2~3日目	6~退院日 術後4~退院日
		手術前	手術後			
日付	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /
注射		<ul style="list-style-type: none"> 午前中に右腕に点滴を開始します。 手術前後に抗生剤点滴を行います。 		状態により、術後4日目から点滴がはずせます。		
内服	今まで飲んでた薬があれば看護師にお知らせください。お薬手帳があれば一緒にお持ちください。	6時頃に血糖降下剤以外の内服を、少量の水でしてください。				薬剤師による服薬指導があります。
検査・処置	<ul style="list-style-type: none"> 臍の処置をします。 必要時は胸や腹の体毛のカットを行います。 	術前に麻酔の筋肉注射を行います。	術後より胃ろう挿入部の出血がないか観察を行います。	胃ろう部の洗浄を行い、傷の様子を見ます。		
食事	<ul style="list-style-type: none"> 21時以後は食べたり飲んだりできません。 	食べたり飲んだりできません。				主治医の指示により栄養剤が始まります。
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 臍処置後、入浴可能です。 口の中を清潔にしておいてください。 	入浴はできません。		体を拭きます。		主治医の判断で入浴できます。
活動	院内でお過ごしください。			ベッド上安静です。		
説明	<ul style="list-style-type: none"> 主治医より説明があります。 術前のオリエンテーションを行います。 入院時にお持ちいただく物 <ul style="list-style-type: none"> 腹帯 	入れ歯、ヘアピン、コンタクトレンズ、眼鏡、時計、指輪、腹巻きは外して各自で管理をしてください。		<ul style="list-style-type: none"> 手術後、主治医より説明があります。 胃ろう周囲の痛み、出血、腹痛、発熱などありましたら、看護師にお伝え下さい。 		◆退院後の注意点について <ul style="list-style-type: none"> 胃ろう周囲に痛み、ただれ、発赤、下痢、嘔吐。発熱、胃ろうの破損など、気になる症状がある時は受診日以外でも受診して下さい。 入浴はそのままお湯につかってもかまいません。入浴後はしっかりと乾燥状態を保つようにして下さい。 約2週間後、抜糸を行います。 TEL：0824-65-0101 (電話交換につながります。受診希望の旨をお伝え下さい。)

*病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら担当看護師におたずねください。